

静
詠

の
後

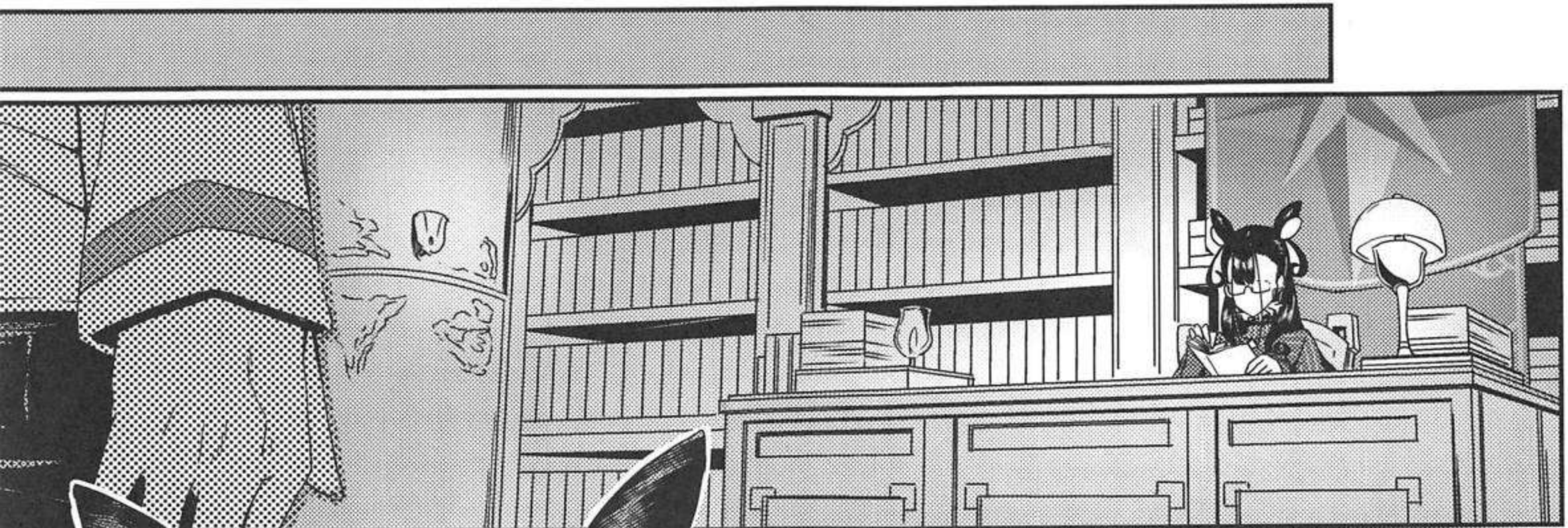
に

DOJIN

R18

成人向け

18歳未満の
購入・閲覧禁止



あらマスターさん



何かお探し物ですか？



じろろろ...

それではまた
暇をつぶしに？

読書もせずに
...ですか？



えっ？

あついや...

特にそういう訳
ではないんだけど...



ふふっ
冗談です

…なんか
すみません…

……

……

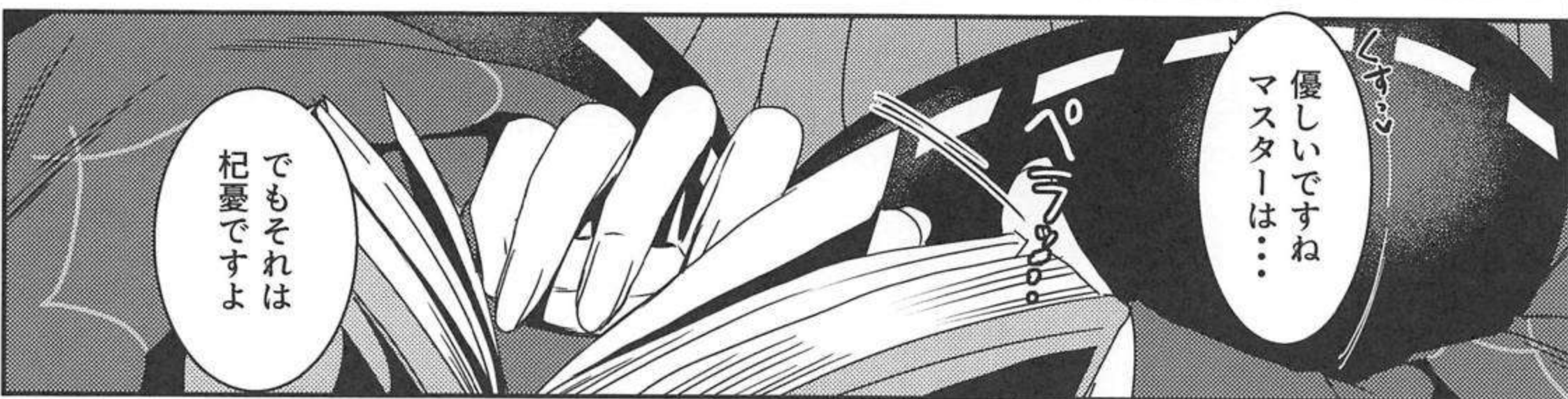


最近頻繁に来て
下さいますが

ここに私一人では
何か心配事でも？

いやそんな
事は無いよ！

ただ一人は
暇かなあって…



優しいですね
マスターは…

でもそれは
杞憂ですよ

貴方は多くの英霊の主人

一人のサーヴァントに気を揉み過ぎるのはあまりよろしいとは言えません

ご心配なさらずとも今の私は本の虫ですから

…紫式部さんは本当に本が好きなんだね

本当は紫式部さんに会いたくて来てるだけなんです…

ええ勿論!

古今東西幾多の物語
幾ら読んでも読み切れません

司書をさせて頂く事でその幸せを日々享受できるのも

ここに召喚されたからこそこの僥倖…

英霊冥利に尽きますね!

紫式部さんが言った通り

彼女は多くのサーヴァントの一人で

俺はその英霊のただのマスターだ

この気持ちは彼女に伝える事は出来ない…

あっそういえばアンデルセン様が
また新作を書いていらしてると
いうことで完成したらこの図書館に
寄贈してくださるそうですよ！



ここに居るだけで生前の作品
だけでなく素晴らしい作家様方の新作を
読む事が出来るなんて恐悦至極この上なく……

本当にあの方
の作品は



あわわ……ッ！

も申し訳ありません！

ははっ

気にしないでっ



あっ

そういや
紫式部さんは



何か新しい作品は
書いたりしないの？

ッ

前に貴方は仰って
下さいましたね……

アンデルセン様達のように
『開き直って新しいものを
書いてみたら？』……と

……だから私も
考えてみたのです

かつての香子

紫式部の陰である
今の私から

どのような物語……
詩が綴られるのか



お願い……？

まあ俺に手伝える事があればなんだったって力は貸すけど



それでマスター

貴方をお願いしたい事があるのです



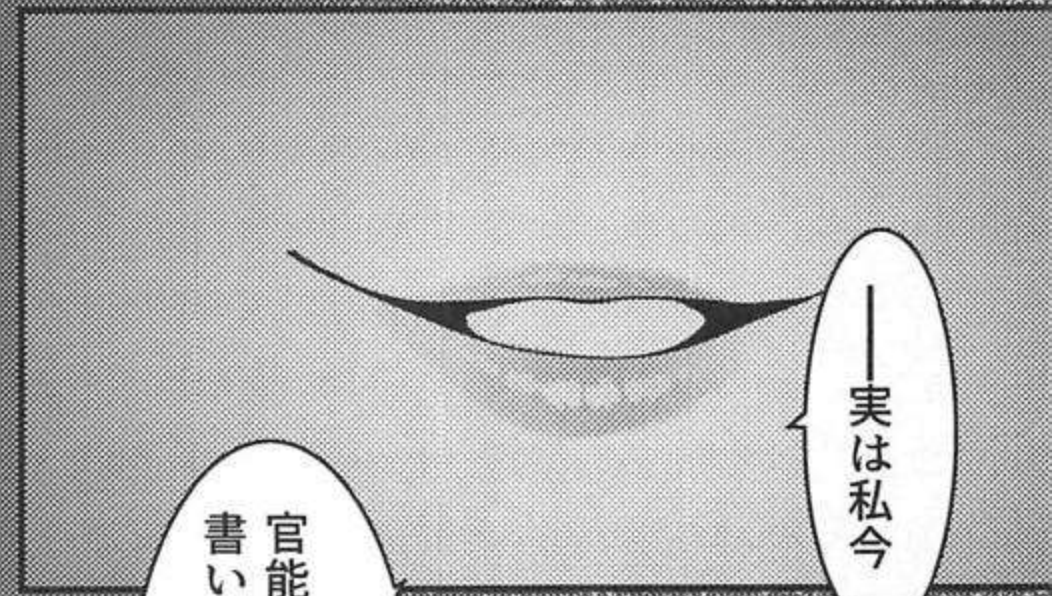
でもそうか紫式部さんといえは源氏物語を書いた人だし……

でも俺が手伝えるって何を……？



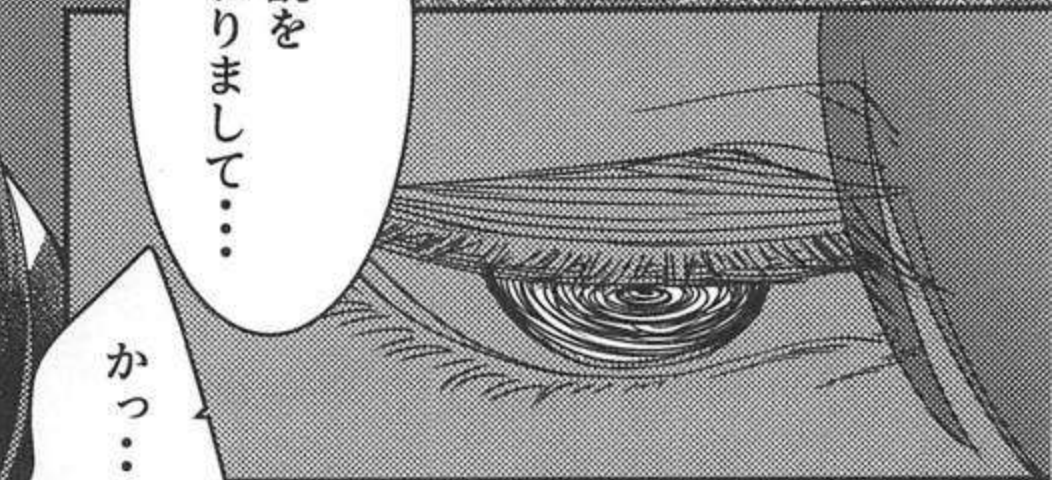
ふふっ

どういいうお願いかも間かずに承諾してくださる所は貴方らしい……



——実は私今

官能小説を書いております……



かっ……官能?!



—ですのでインスピレーションを得るために



いかんせん私平安の女ですから



私考えまして—



現代の官能小説を書ける自信がないのです

—なんというか



ッ!



いつもの紫式部さんの雰囲気じゃない…



マスター様

——私と夜伽を
して頂けませんか？

なっ?!

ええ?!

すっ……



式部さんのおっぱい柔らかかっ
……ってそうじゃない……ッ

えっ何ヨトギ……?!

夜伽って
アレだよな……?

男女の……

式部さん一体
どういうつもり……



ちよっと……

それってどういふ——

ふふ……大丈夫ですよ

貴方が私にどのような情欲を抱いていたのか

まるですべて見透かされてるかのよう……

二人で居る時ならば

——私しか知り得ません

いや……

そんな事するはずは無いと思って——

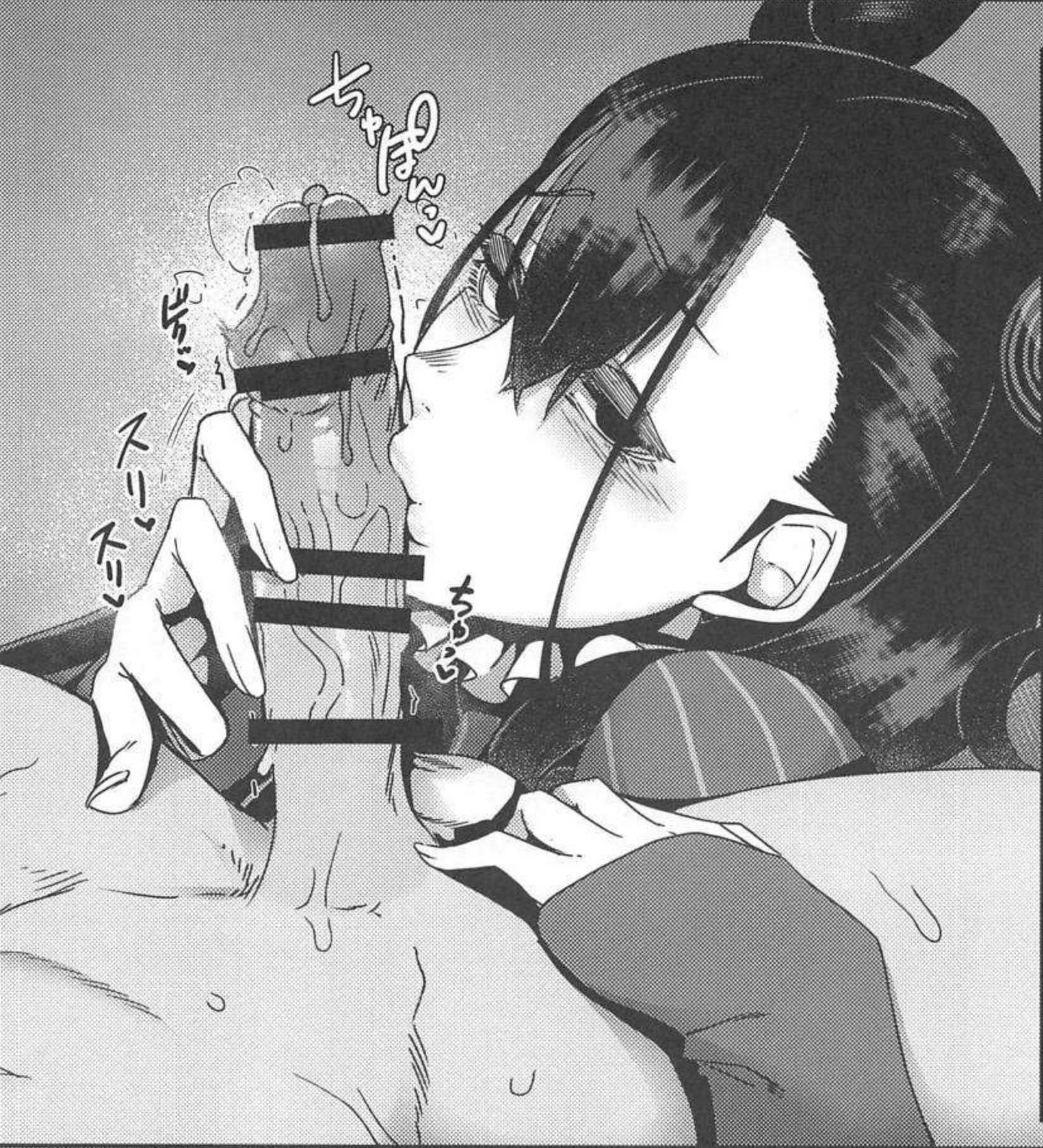
——申し訳ありません私

『良い子』ではありませんので……



ちびっ...

ちびっ...



ちびっ...

ちびっ...

ちびっ...

ちびっ...



ちびっ...

ちびっ...

ちびっ...

ちびっ...



私の事幻滅
しましたか？

いや...そんな事は—

どうですかマスター

ふふっ

ちびっ...



マスターの想う…
想って下さる私は

唯の『静かに佇むだけの
司書をする優等生の私』

そうでしょうね

ふふっ

うっ



それでも貴方は
ここに
来ている

それが答えです

さっさっ

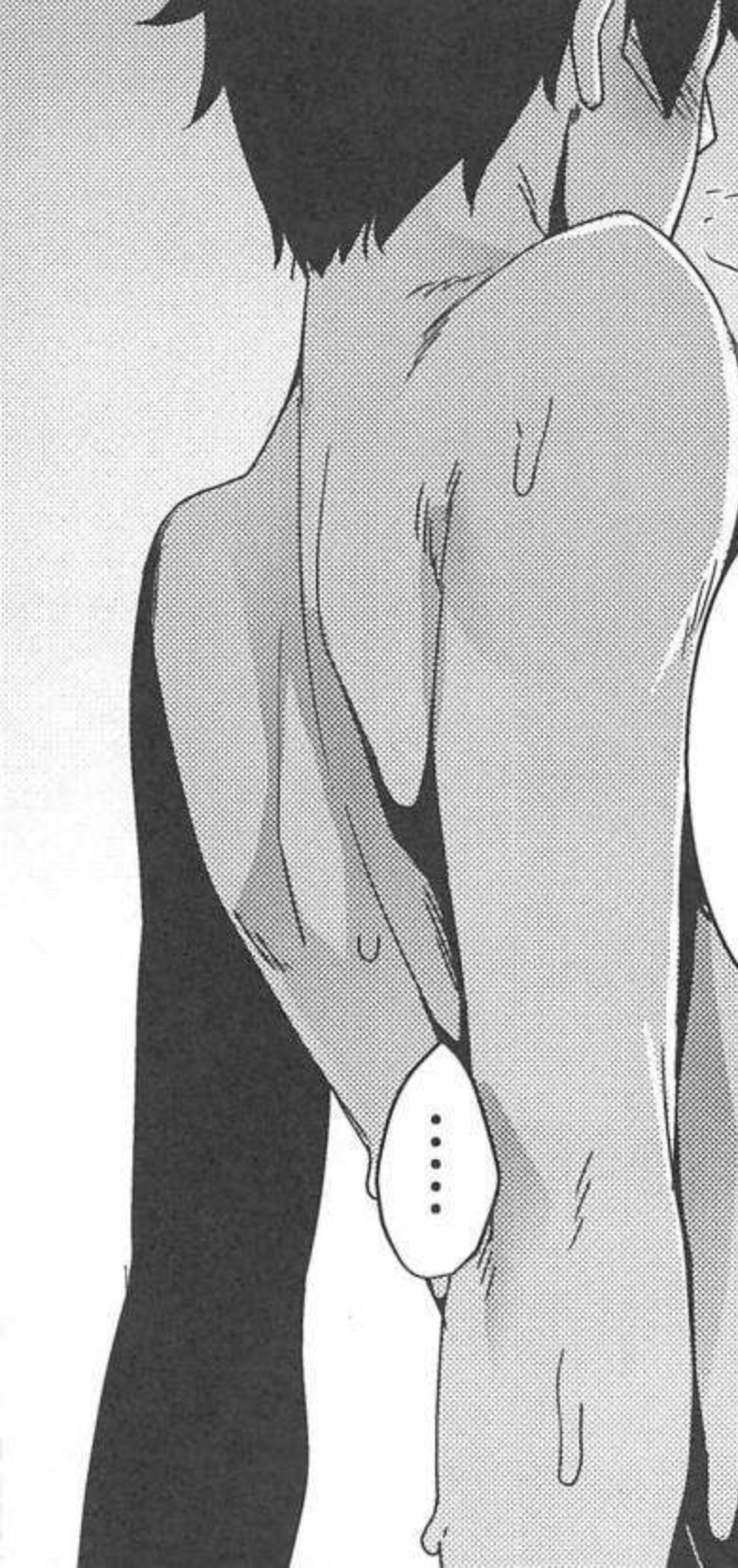
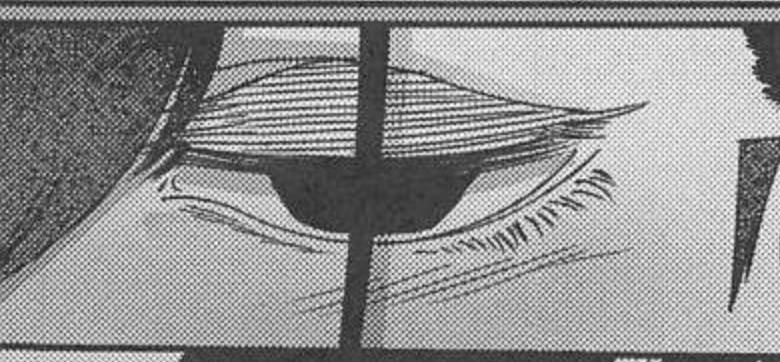
はーん



まさか
紫式部さんに

こんな一面が
あったなんて…

いつもの彼女は
嘘だったって事…？



ただそれだけの
事ですよマスター

…



—いいえ嘘
ではありません

いつもの私も
今の私も

私であることに
変わりありません

?!







おっちゃん

うっ……クッ!!

グ
グ
グ

グ
グ
グ

グ
グ
グ

グ
グ
グ

おっちゃん

おっちゃん

ああ……
私の胸の中に

マスターの精が
注がれて……

グ
グ
グ

グ
グ
グ

グ
グ
グ

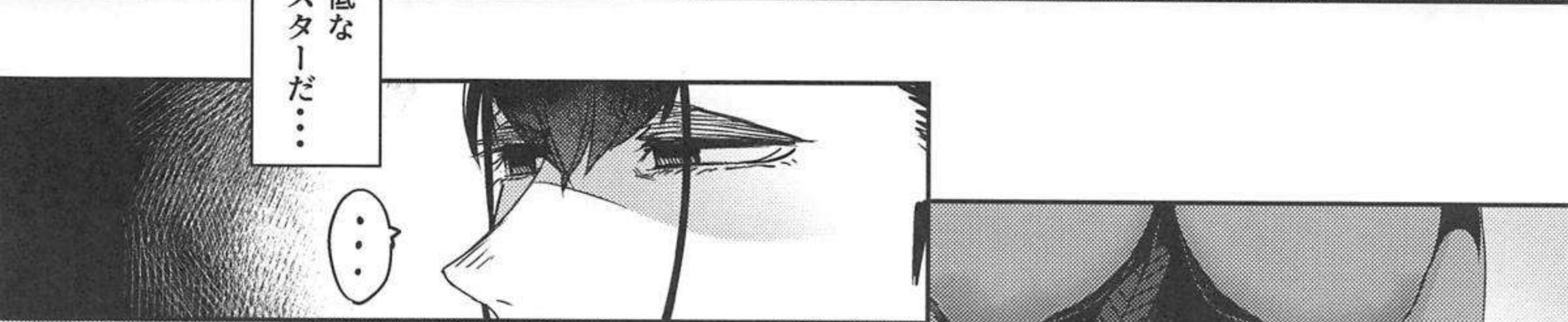


ああ...
やってしまった

ふふっ...
如何でしたか?



...何を簡単に
流されてるんだ俺は



最低な
マスターだ...



これからどんな
顔して過ごし
たら...

...えええッ?!



何してる
んですか!?



—何とは

また余計なことを
考えていらっしやる
ようでしたので



手っ取り早い方
が良いかと……



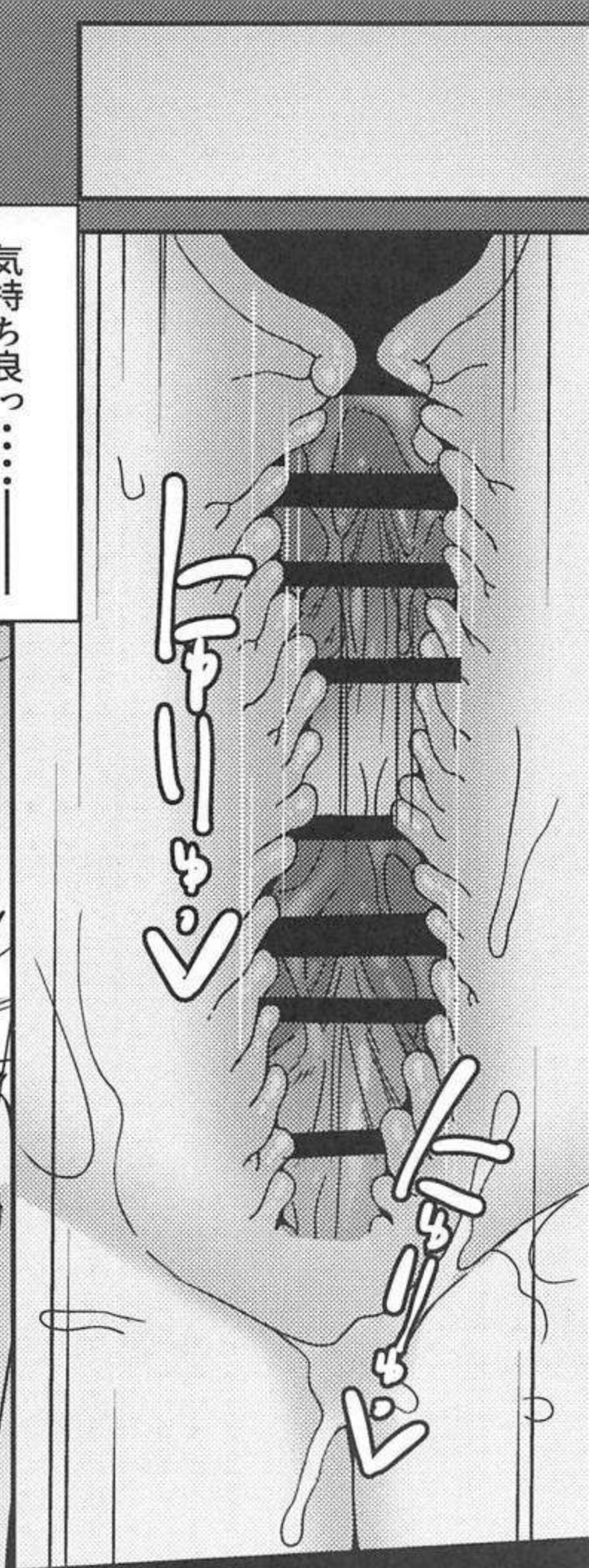
でっでもまだ心の
準備……
あっ

ああ……っ

みち……



気持ち良っ……







—そんな顔を
なさらないでマスター

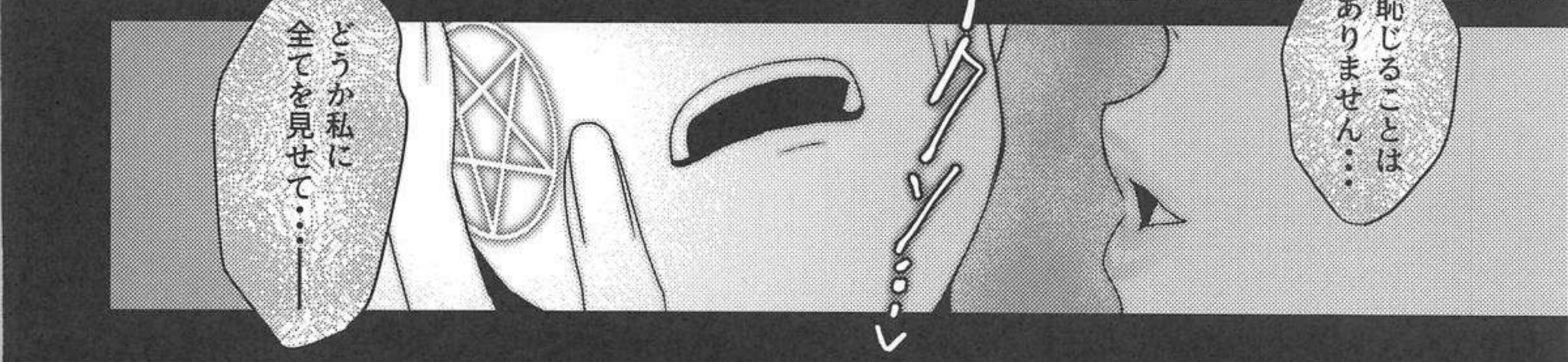
私は決して

貴方の気持ち
を無下にしたいの
ではありません



ああ……
貴方が私に向けて
下さるその好意

なんて愛らしい
のでしょう……



恥じることは
ありません……

どうか私に
全てを見せて……



香子...

私の事...は

香子と...お呼び
下れ...
...

式部さん...

式部さん...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

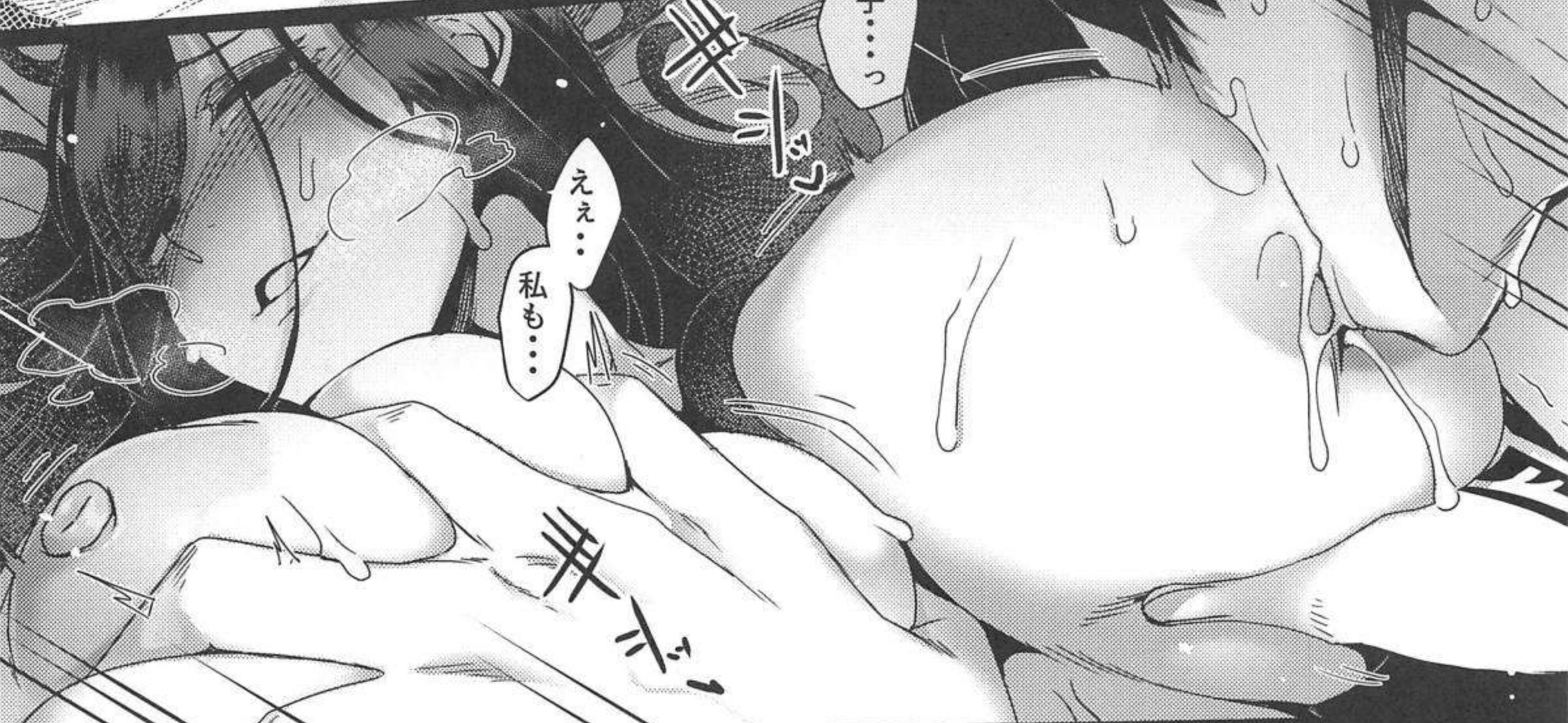


香子ッ!

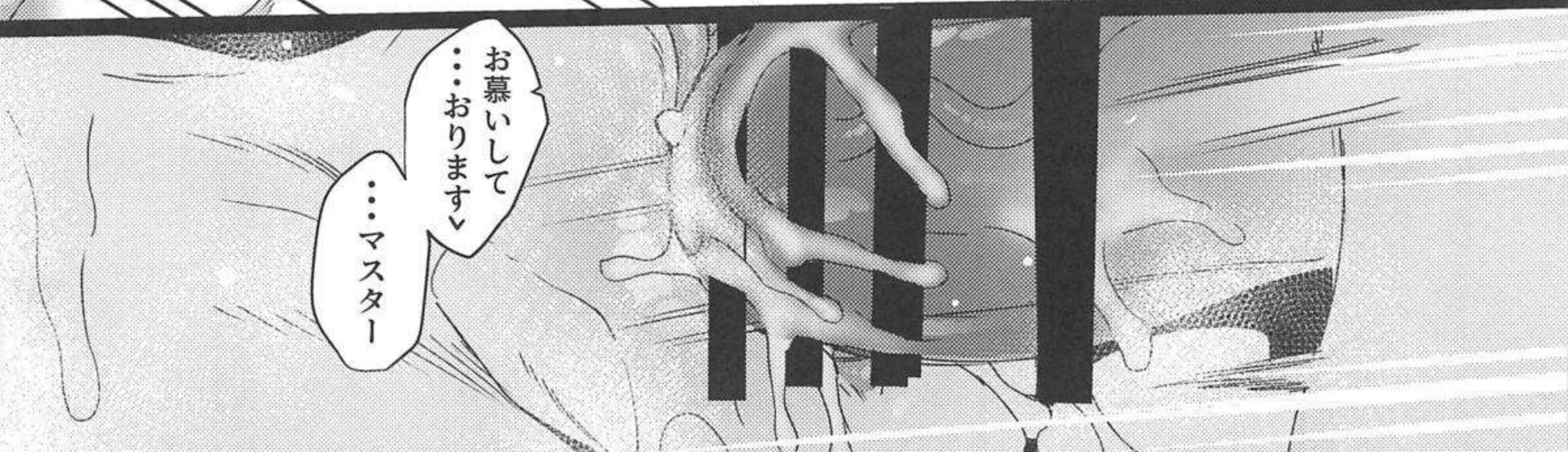
好きだ

香子...っ

香子...ッ

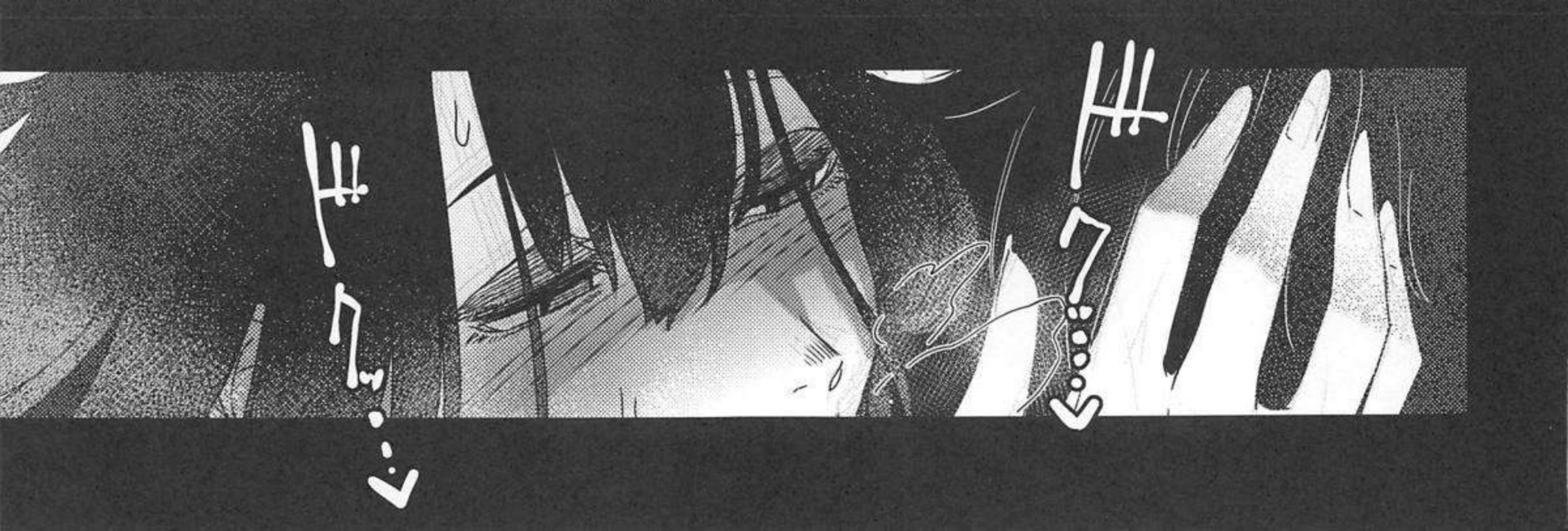


ええ...
私も...



お慕いして... おります

...マスター



—人類を救った
英雄でもなお

うぶ
初心な少年のまま

手中に帰する貴方の
姿を眺めている方が

新たな詩を綴るより
余程愉しきこと...

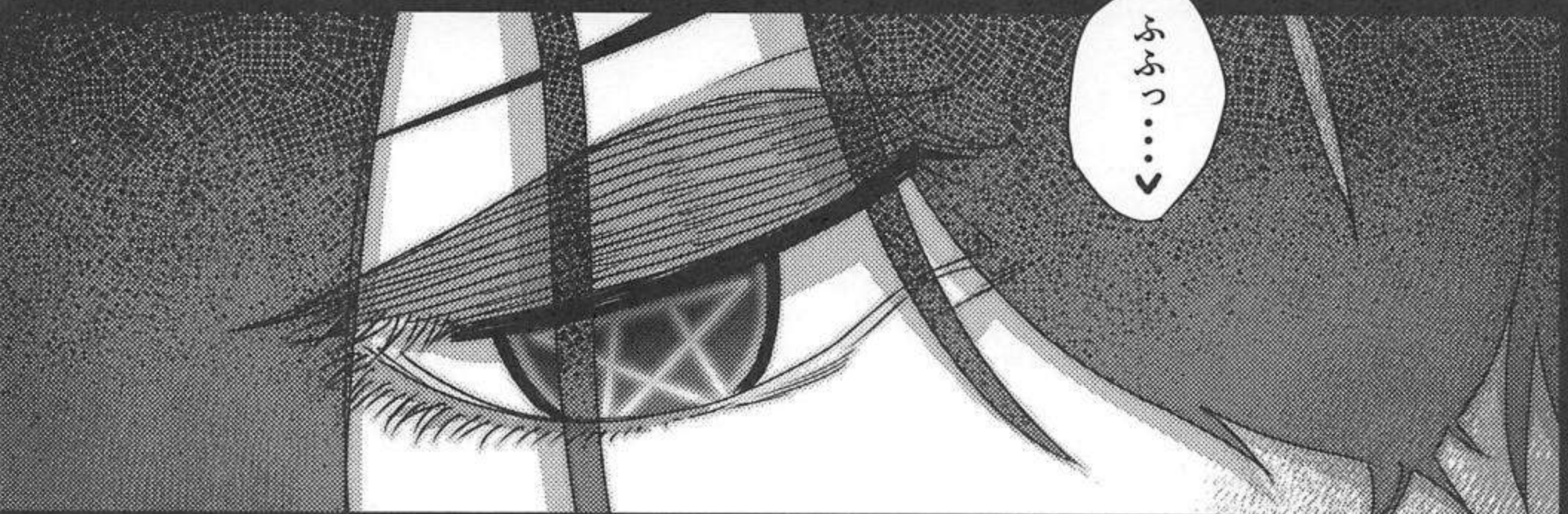


—本当に
スー...
スー...

いとおかし
です



ふふ...<



■後書き

本誌を手にとって頂き有難う御座います。仲村レグラです。

今回の本いかがでしたでしょうか。

久しぶりの二次創作、紫式部最高ですね。

RANTA先生の巨乳ゴシック黒髪ロングハイライト無し黒目お姉さんとか最高ですね
好きな要素しかない……

ただイベ内容的にキャラの掘り下げというかまだ分からない部分が多いキャラですね

正直あの見た目で紫式部なら結構闇が深いキャラを想像してたのですが
マテリアルと絆礼装でほんっつっつの少し可能性がありそうな感じで

実際は読書好きあわわわパイセン司書お姉さんでしたね。

なので今回の本はぶっちゃけ紫式部好きな人には

どう見えるのか不安なところもあります

あの紫式部ならこういう悪い女な一面もある可能性も……みたいな感じで書きました
まあ私がこういうの好きなだけとも言えますが！

まだ実装されて日も浅いですし当分は幕間来ないでしょうが

某リンボさんが実装された辺りで幕間で何か絡んできそう。
もっと悪い部分も見せて欲しい見せてくれ。見せて(願望)

後聖杯もいっぱい欲しい好き鯖が増えるばかり。おっぱい

仲村レグラ

奥付

印刷:スズトウシャドウ

発行日:2019年4月29日

発行人:仲村レグラ

発行元:南方ヒトガクシキ

連絡先:reguraakamegane@gmail.com

本誌の無断連載及び18歳未満の方への販売は禁止しております



南方
新刊